

軍拡反対！
学習シリーズ

防衛費増がもたらす 生活と医療への危機

本部 社会活動部 中尾 忍

2022年12月に安保3文書の改定が閣議決定され、今年6月16日には「軍拡財源確保法（我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法）案」が参議院本会議で可決されました。

国民だけでなく 医療機関にも負担

これにより、安保3文書の一つ「防衛力整備計画」に定められる防衛力の目標水準を達成するために、軍事費を今後5年間で約43兆円増やし、本格的に武器や軍事施設が整備されることになり、軍事費の増額分のうち返納も含まれています。

原水爆禁止2023年世界大会 代表4名が長崎を訪問します

代表4名が長崎を訪問します

広島と長崎へ原爆が投下され、一瞬のうちに都市が壊滅し多くの命が奪



長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典のようす

われから78年になり、ロシアは核兵器使用の威嚇を繰り返す。アジアでの緊張が高まる中、核兵器禁止・廃絶の運動がますます重要なものとなっています。

原水爆禁止世界大会には、平和を求める世界中の人々が集まり、核兵器廃絶の声を世界に発信します。今年、尾張健友

推進機構の積立金は、老朽施設の修繕や医療労働者の処遇改善など、いのちを守る医療提供体制の強化にこそ使われるべきです。

多くのいのちが 失われかねない

防衛費の増額と合わせ、敵基地攻撃能力（反撃能力）の配備が行なわれていきます。

今年3月には石垣島に陸上自衛隊の駐屯地が新設され、航空自衛隊が運用するミサイルの配備が進められています。

また、鹿児島県西之表市の馬毛島では、島全体が要塞のように自衛隊基地として開発が進められています。

現在、日本に配備されているミサイル防衛網では、他国からの攻撃が防ぎきれないことも想定され、自衛隊司令部の地下化が防衛相により計画さ

れています。一方で、国民の避難計画の作成は、各地方自治体に委ねられています。2013年に成立した「特定秘密保護法」によ

り、手の内は明かさないと理由で防衛に関する情報が自治体にも公表されない中で、各自治体は計画の作りようがない状態になっていきます。これでは、避難計画は作成できるはずがありません。

過去の戦争の反省からつくられた日本国憲法、特に第9条は、国民のいのちを守り、国民の自由が奪われることのないようにつくられた条文です。いま、この精神に反

した動きが加速しています。私たちが一人ひとりが、日本が戦場になったときを自分事としてのイメージを膨らませ、当たり前にある自由が壊されないように声を上げることが必要です。

みんなであつくり **憲法かるた**

こどもらの無邪気な笑顔に改めて知る平和の大事さ 憲法の重さ！

岩倉支部 山本卓二さんの作品



班会などで平和と憲法を考える時に使える「憲法かるた」の制作を予定しています。みなさんが考える、平和と憲法の「かるた」の字札、絵札をご応募ください！採用された方には図書カードを進呈いたします。

問い合わせ
尾張健友会本部 ☎0586-76-0003

健友福祉会だより <http://www.chicki.com/fukushi>

誕生日のお祝いは寄り添って

岩倉小規模多機能ホーム ちあき

7月の誕生日に向けてお祝いを企画するた「何がいいですか？」とAさんに尋ねたのは4月中旬。「藤の花が見たい！団子が食べたい！」との返事。願いを叶えるため、



江南市の曼荼羅寺の藤まつりにAさん夫婦をお連れしました。まずはお寺の本堂で手を合わせてお参り。道順通り進むと藤棚が

見えてきました。しかし、紫の藤は枯れていてもう終わりを告げていました。残念ながら話しながら歩いてみると白色の藤棚があり、花は満開で見事に咲き誇っていました。

お花見を満喫し、藤の花を見ながら焼き立ての田楽を食べ、屋台でみたら団子を買って夫婦仲良く召し上がっていました。ご本人も「楽しかったです。また行きたいなあ」と喜んでいました。

栗本 智子

ボランティア紹介

送迎ボランティアを 始めたきっかけ

宇佐見 彰朗



ボランティア団体で活動していた時に、「ねこの手ネット」を紹介され

ました。送迎を必要とする患者さん・利用者さんが増えていくと、月、大きな事故やトラブルも起こさず何とか無事にやってきました。利用者さんに迷惑をかけないよう気持ちよく利用してもらえよう、気を配っています。

家にこもってテレビやパソコンのお相手だけでは、ボケが早く来ると思っています。自分のためにも、

ねこの手ネット

外出支援
ボランティア
募集中！

詳しくは藤嶋まで
☎0586(81)1090

